# 公認ソフトボールコーチ1
# 資格概要

2021年4月1日現在

| | | | |
|---|---|---|---|
| 主催 | | | 公益財団法人日本スポーツ協会<br>公益財団法人日本ソフトボール協会 |
| 養成目的 | | | 地域スポーツクラブ（スポーツ少年団など）やサークルにおいて、初心者や子どもたちを対象にソフトボール競技の基礎的実技指導にあたる指導者を養成する。 |
| 役割 | | | 発育発達期の子どもたちに対し、様々な運動経験と遊びを通した身体づくりと動きづくりを主眼においた指導にあたる。 |
| 養成講習会に係る内容 | 受講条件 | | 受講年度の4月1日現在満18歳以上で、スポーツクラブ等においてソフトボール競技の指導にあたっている者。又はこれから指導者になろうとする者（免除条件については別途定める）。 |
| | 受講科目 | 共通科目 | 共通科目Ⅰ（45h） |
| | | 専門科目 | 専門科目（20h）　※別紙カリキュラム表参照 |
| | 受講料 | 共通科目 | 共通科目Ⅰ：15,400円（税込）※別途リファレンスブック代 |
| | | 専門科目 | 実施競技団体によって定める |
| | | スタートコーチ | 円（　　） |
| | 実施方法 | 共通科目 | 別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する |
| | | 専門科目 | ■講習会<br>集合講習15時間、その他5時間とし、都道府県ソフトボール協会が実施<br><br>■検定試験<br>技能検定並びに筆記試験等を加えた総合判定<br><br>■審査<br>日本ソフトボール協会の指名する各都道府県ソフトボール協会指導者委員会委員長の判定を、日本ソフトボール協会指導者委員会において審査する。<br><br>■免除要件<br>・日本ソフトボール協会から既存の指導者制度で資格を付与された者。<br>（1）日本ソフトボール協会準指導員の資格を有する者は、コーチ1の専門科目の講習・試験の全てを免除する。 |
| 登録に係る内容 | 登録料（4年間） | | 基本登録料：10,000円 |
| | | | 資格別登録料：10,000円 |
| | | | 初期登録手数料（初回登録時のみ）：3,300円 |
| | 更新登録要件 | | 資格有効期限の6か月前までに、最低1回は、日本ソフトボール協会が定める研修又は日本スポーツ協会（都道府県体育・スポーツ協会が実施する研修会を含む）が実施する（認める）研修を受けなければならない。 |
| 特記事項 | | | |

# 公認ソフトボールコーチ1

2021年4月1日現在

| 区分 | カリキュラム内容 | | 時間数 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | No. | 科目 | 集合 | その他 | 計 |
| ①<br>基礎理論 | ① | 指導者のあり方 | 2.00 h | 1.00 h | 3.00 h |
| | ② | ソフトボールの歴史と情勢 | 1.00 h | 0.00 h | 1.00 h |
| | ③ | ソフトボールの特性とルール | 1.00 h | 0.00 h | 1.00 h |
| | ④ | フェアプレイ・スポーツ界における暴力行為根絶宣言 | 1.00 h | 1.00 h | 2.00 h |
| | ⑤ | コーチに求められる知識とスキル | 2.00 h | 1.00 h | 3.00 h |
| | 小　計 | | 7.00 h | 3.00 h | 10.00 h |
| ②<br>実技<br>指導実習 | ① | 初心者の指導法（投手・打撃・守備・走塁） | 3.00 h | 1.00 h | 4.00 h |
| | ② | 地域におけるソフトボール競技の普及振興（ASOBALL/ベースボール型事業） | 3.00 h | 0.00 h | 3.00 h |
| | ③ | ソフトボールにおける練習計画の立案 | 2.00 h | 1.00 h | 3.00 h |
| | 小　計 | | 8.00 h | 2.00 h | 10.00 h |
| | | | 15.00 h | 5.00 h | 20.00 h |